

## 基本目標Ⅰ 男女の人権を尊重する意識を高めます

男女共同参画の意味や意義・必要性はまだ市民に充分理解され、浸透しているとは言えません。

人権を尊重する意識を持つ人を増やすためには、男女共同参画の正しい理解を促す学校教育や生涯学習が欠かせませんし、日常生活で触れるさまざまな情報が男女平等の視点に配慮されたものでなければなりません。

さらに、性や年齢など「属性」にとらわれず、多様な価値を認め合う自由で平等な地域の意識づくりを進めることは、薄れつつある地域の結びつきを強め、活性化することにもつながるのではないのでしょうか。

このようなことから「個人」と「地域」が男女の人権を尊重する意識を高めることを目指します。

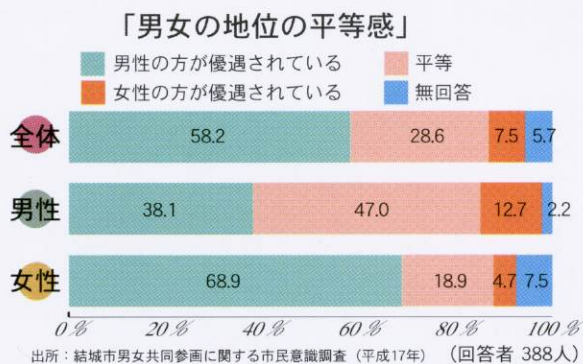
### 課題1 人権を尊重する意識を持つ人を増やす

**市民** はこんな取り組みをしよう！

- 男女の問題を、自分の固定観念や生活経験だけで判断せず、広く社会の問題・人権の問題として考えていきましょう。
- 人権についての「学習」は子どもだけでなく、大人にも必要です。学習会や講座など、積極的に足を運んでみましょう。
- 家庭や学校で、男の子・女の子で差別したり、意味もなく違いを設けていることがないか、気をつけてみましょう。

**行政** はこの課題にこのように取り組みます

- 男女共同参画への誤解や反発の解消
- 男女平等にもとづいた学校教育等の推進
- 男女平等の視点に配慮した情報の受発信



男女の地位の平等感は、男性は「平等」、女性は「男性の方が優遇されている」と考えている人が多く、両性間で男女平等の認識が異なっています。



### 課題2 一人ひとりを大切にした風通しのよい地域風土をつくる

**市民** はこんな取り組みをしよう！

- 自治会、子ども会、老人会・・・いろいろな地域活動で「男だから」「女だから」が言い訳や障害になっていないか、見直してみましょう。
- ちょっと待って！その男の役割・女の役割は本当に必要か、考え直してみましょう。
- 男性も、地域のいろいろなボランティア活動に参加しましょう。
- 若い世代、働く男性・女性、どんどん参加できるような地域を作りましょう。

**行政** はこの課題にこのように取り組みます

- 男女がともに担う地域活動
- 多様な価値を認め合う地域づくり